教員のための博物館の日

inピースあいち

1931年から1945年まで15年間続いたアジア・太平洋戦争が終わって今年で80年。
この戦争ではアジアで2000万人、日本で310万人の命が犠牲になりました。
ピースあいちは戦争を忘れないように資料を集め、記憶をつなぎ、それらを展示している資料館です。常設展示、年数回の企画展の開催、所蔵品の公開を通じ戦争の実相を伝えるとともに、今世界で起こっている戦争や紛争についても展示しています。

2025 **8.21**【THU】 13:30-15:30

プログラム

- ピースあいちの紹介
- 戦争体験（語り手／語り継ぎ手）のお話
- 常設展示のガイド
  - 「愛知県下の空襲」
  - 「戦争の全体像」
  - 「戦時下のくらし」
  - 「現代の戦争と平和」
  - 「ゾウを守った東山動物園」
  - 「戦争と動物たち」
- 展示資料／所蔵資料など利用可能な実物資料の紹介
- 自由見学
- 交流

■対象：全国の小・中・高等学校の教員および教育委員会等の教育に関する機関の職員
■定員：20名程度　■参加費／入館料：無料　■お問い合わせ：TEL 052-602-4222

申込み用紙をFAXでお送りください。申込み用紙はピースあいちHPからダウンロードしてください

主催：戦争と平和の資料館 ピースあいち
住所：〒465-0091 名古屋市名東区よもぎ台2丁目802

共催：国立科学博物館 公益財団法人日本博物館協会
後援：文部科学省